

日没時刻、西の岬は夕日を浴びる 旅人でいっぱい

Cape Noshappu

ノシャップ岬

- 恵山泊漁港公園
- 稚内灯台

漢字表記では「野寒布岬」。

眼前に利尻島・礼文島を、右手に宗谷岬を望む市内随一の景勝地です。

遠浅の凪いだ海に夕日が沈むと、人々の歓声とともに、最北ツアーはいよいよクライマックスを迎えます。



日の入り時刻表

1月	16:00	7月	19:22
2月	16:52	8月	18:50
3月	17:22	9月	17:58
4月	18:01	10月	17:01
5月	18:40	11月	16:13
6月	19:21	12月	15:50

※日没時刻は夏至で一番遅く、冬至で一番早くなります。日の入り時刻は目安です。



恵山泊漁港公園

ノシャップ岬先端の恵山泊(えさんどまり)漁港周辺は公園として整備され、飲食・土産物店もあります。沖には利尻礼文へのフェリーが見えます。イルカのモニュメントの前で記念撮影をぜひどうぞ。



ノシャップ岬へのアクセス



■ 宗谷バス(路線番号30、ノシャップ経由坂の下行)(路線番号13、ノシャップ経由富士見5丁目) / 駅前BTから1時間に4~5便、「ノシャップ」停留所下車徒歩5分、所要時間:約14分



■ 車 / JR稚内駅から約5kmで約10分



稚内灯台

1966年、近くの丘陵に建てられていたものを現在地に移した際、灯火の高さが変わらないようにしたため、42.7mという道内一位の高さになりました。全国でも二番目の高さを誇ります。

コラム3 稚内の2つの灯台

紅白のストライプ灯台

本州では白一色の灯台が多いのですが、宗谷岬灯台と稚内灯台は雪の白さで見えにくならないように鮮やかな2色に塗られています。

初代の稚内灯台

1957年松竹映画「喜びも悲しみも幾年月」で、ロケ地として登場します。「おいら岬の灯台守りは〜」という主題歌もたいへんヒットしました。